

ぎょうだ ふるさと 検定

おめでとう正解です

問題

2664 行田市では、市内循環バス等の停留所までの移動が困難な高齢者及び障害を持っている方の移動手段を確保するための事業を実施していますが、その事業とは次のどれですか。

ア 小型バス運行事業 イ 乗合型 AI オンデマンド交通事業 ウ 高齢者福祉タクシー

正解 イ

行田市では、市内循環バス等の停留所までの移動が困難な高齢者及び障害を持っている方の ①自宅から指定乗降場所 ②指定乗降場所から自宅への移動を確保するための事業、乗合型の AI オンデマンド交通事業を実施しています。

「乗合型 AI オンデマンド交通は、路線バスのように決められた時刻に決められたルートを実行する「定時路線方式」ではなく、利用予約に応じて AI が目的地まで最適なルートを設定し、同じ時間帯に同じ方向へ移動する方と乗り合わせて運行する「オンデマンド方式」で運行するものです。「同じ時間帯に同じ方向へ移動する方と相乗りで乗車する運行方式です。」

行田市ウェブサイト「乗合型 AI オンデマンド交通「うきしろ号」」(2025 年 12 月 13 日取得、

https://www.city.gyoda.lg.jp/soshiki/shiminseikatubu/kotsu_taisaku/gyomu/doro_kotsu/kokyokotsu/10428.html

「乗り合わせることを前提に運行するため、目的地までは最短距離ではなく、遠回りしながら運行し、到着までの時間が少し長くなる場合があります」

運行イメージ

パターン1.自宅から指定乗降場所



パターン2.指定乗降場所から自宅



パターン3.指定乗降場所から指定乗降場所

